

平成27年 9月29日

各 位

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
(J A S D A Q ・ コード番号 : 2 7 7 8)
問合せ先 常務取締役管理担当 永井 隆 司
TEL (0 5 8 7) 2 4 - 9 7 7 1

(訂正)「平成26年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成25年12月25日に開示いたしました「平成26年 2 月期 第 3 四半期決算短信」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯と理由

訂正の経緯と理由につきましては、平成27年 9月29日付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び訂正決算短信等の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

【訂正後】



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月25日

上場会社名 株式会社パレモ 上場取引所 東
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田保則
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理担当 (氏名)永井隆司 (TEL)0587(24)9771
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年11月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	27,407	△8.0	△139	-	△95	-	△497	-
25年2月期第3四半期	29,775	44.0	310	△39.3	583	7.3	1,478	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年2月期第3四半期	円 銭 △41.31	円 銭 -
25年2月期第3四半期	円 銭 122.69	円 銭 -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年2月期第3四半期	百万円 18,017	百万円 6,288	% 34.9
25年2月期	百万円 16,889	百万円 6,906	% 40.9

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 6,288百万円 25年2月期 6,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 10.00
26年2月期	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -
26年2月期(予想)	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	37,600	△5.2	420	12.0	460	△27.8	0	-	0.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年2月期3Q	12,051,384 株	25年2月期	12,051,384 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期3Q	4,339 株	25年2月期	3,583 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期3Q	12,047,451 株	25年2月期3Q	12,048,987 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、金融政策の効果による円安や株高を背景に、輸出企業等の業績が改善し、景気回復への期待が高まりました。一方で、消費税の増税が決定するなどにより消費動向は先行き不透明な状況で推移しました。当社が属する専門店業界におきましては、一般消費者の節約志向による慎重な購買動向は根強く、また、円安による輸入商品の原価上昇などにより、厳しい環境で推移しました。

このような環境の中、当社におきましては、郊外主力事業のMD(マーチャンダイジング)強化ならびに、独自の商品企画開発の強化を目的とした直接貿易の拡大の他、ネットマーケティングを活用した新顧客システム稼働による顧客化への取り組みなどを推進してきました。

当第3四半期累計期間におきましては、秋期の残暑や台風などの天候不順により秋シーズンのトレンド不足となったことも影響し、既存店売上高前年比は94.9%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に48店舗を出店し44店舗を退店した結果、第3四半期会計期間末の店舗数は790店舗となりました。また、F C(フランチャイズ)事業の期末店舗数は13店舗となりました。

以上の結果、売上高は274億7百万円(前年同期比8.0%減)、営業損失は1億39百万円(前年同期 営業利益3億10百万円)、経常損失は95百万円(前年同期 経常利益5億83百万円)、四半期純損失につきましては4億97百万円(前年同期 四半期純利益14億78百万円)となりました。なお、前年同期の経常利益および四半期純利益につきましては、合併に伴い、営業外収益として貸倒引当金戻入額1億90百万円、法人税等調整額として△11億92百万円の計上がありました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の資産は180億17百万円となり、前事業年度末に比べて11億28百万円増加しました。これは主に季節要因による商品及び預け金の増加によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて17億46百万円増加して117億28百万円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものです。

純資産については、62億88百万円となり、前事業年度末に比べて6億18百万円減少しました。これは主に四半期純損失の計上と配当金の支払によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年9月17日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	395,184	250,571
売掛金	73,751	101,137
預け金	1,294,833	1,846,310
商品	3,327,147	4,034,913
貯蔵品	40,824	39,386
前払費用	15,854	31,508
繰延税金資産	197,872	289,829
未収入金	55,298	78,669
1年内回収予定の差入保証金	521,982	438,513
その他	41	5,575
貸倒引当金	△130	△130
流動資産合計	5,922,659	7,116,285
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,372,611	1,469,587
工具、器具及び備品(純額)	218,087	230,033
建設仮勘定	12,468	11,324
有形固定資産合計	1,603,166	1,710,946
無形固定資産		
商標権	3,816	3,035
ソフトウェア	13,506	155,651
電話加入権	64,373	64,373
その他	809	354
無形固定資産合計	82,506	223,414
投資その他の資産		
投資有価証券	5,100	5,100
関係会社株式	40,000	40,000
出資金	3,349	3,329
長期前払費用	118,989	160,317
繰延税金資産	1,072,888	939,376
差入保証金	7,945,268	7,696,907
店舗賃借仮勘定	28,889	33,274
前払年金費用	156,756	187,620
破産更生債権等	87,302	73,805
その他	116,464	101,377
貸倒引当金	△294,167	△274,377
投資その他の資産合計	9,280,839	8,966,729
固定資産合計	10,966,512	10,901,090
資産合計	16,889,172	18,017,376

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	16,561	30,866
電子記録債務	3,070,775	2,736,363
買掛金	841,148	1,415,262
短期借入金	400,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	302,026	435,029
未払費用	1,231,159	1,193,838
未払法人税等	185,240	218,835
未払消費税等	72,178	—
預り金	146,896	188,163
賞与引当金	182,800	366,500
資産除去債務	19,819	26,109
設備関係支払手形	81,388	162,199
流動負債合計	7,049,994	8,823,167
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,600,000
退職給付引当金	596,742	586,155
資産除去債務	691,112	687,525
長期末払金	44,573	32,140
固定負債合計	2,932,428	2,905,821
負債合計	9,982,423	11,728,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	230,758	230,758
資本剰余金合計	1,433,983	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	1,213,871	595,728
その他利益剰余金合計	4,183,871	3,565,728
利益剰余金合計	4,244,721	3,626,578
自己株式	△1,207	△1,425
株主資本合計	6,906,748	6,288,386
純資産合計	6,906,748	6,288,386
負債純資産合計	16,889,172	18,017,376

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年11月20日)
売上高	29,775,345	27,407,256
売上原価	13,635,488	12,391,761
売上総利益	16,139,856	15,015,494
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	416,286	399,173
役員報酬及び給料手当	6,246,180	5,936,942
賞与引当金繰入額	345,900	366,500
役員賞与引当金繰入額	16,812	—
退職給付引当金繰入額	115,863	91,829
福利厚生費	830,905	825,658
消耗品費	510,271	509,839
賃借料	4,902,987	4,668,452
減価償却費	387,659	341,024
水道光熱費	550,956	566,519
その他	1,505,172	1,449,381
販売費及び一般管理費合計	15,828,996	15,155,321
営業利益又は営業損失(△)	310,860	△139,826
営業外収益		
受取利息	1,007	862
受取配当金	8,000	8,000
債務勘定整理益	27,575	32,099
為替差益	5,331	3,500
貸倒引当金戻入額	190,447	11,661
その他	66,250	4,659
営業外収益合計	298,612	60,782
営業外費用		
支払利息	20,050	12,876
その他	6,092	3,525
営業外費用合計	26,143	16,401
経常利益又は経常損失(△)	583,329	△95,446
特別利益		
移転補償金	17,618	58
特別利益合計	17,618	58
特別損失		
固定資産処分損	41,488	36,873
減損損失	86,839	154,310
その他	25,841	10,382
特別損失合計	154,168	201,566
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	446,779	△296,954
法人税、住民税及び事業税	160,902	159,159
法人税等調整額	△1,192,400	41,554
法人税等合計	△1,031,497	200,713
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,478,276	△497,668

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【訂正前】



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月25日

上場会社名 株式会社パレモ 上場取引所 東
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田保則
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理担当 (氏名)永井隆司 (TEL)0587(24)9771
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年11月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	27,407	△8.0	△137	-	△97	-	△499	-
25年2月期第3四半期	29,775	44.0	371	△27.4	643	18.5	1,515	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年2月期第3四半期	円 銭 △41.48	円 銭 -
25年2月期第3四半期	円 銭 125.77	円 銭 -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年2月期第3四半期	百万円 18,007	百万円 6,329	% 35.2
25年2月期	百万円 16,878	百万円 6,950	% 41.2

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 6,329百万円 25年2月期 6,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 10.00
26年2月期	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -
26年2月期(予想)	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	37,600	△5.2	420	1.3	460	△32.7	0	-	0.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期3Q	12,051,384 株	25年2月期	12,051,384 株
26年2月期3Q	4,339 株	25年2月期	3,583 株
26年2月期3Q	12,047,451 株	25年2月期3Q	12,048,987 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する定性的情報	4
(2) 財政状態に関する定性的情報	4
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、金融政策の効果による円安や株高を背景に、輸出企業等の業績が改善し、景気回復への期待が高まりました。一方で、消費税の増税が決定するなどにより消費動向は先行き不透明な状況で推移しました。当社が属する専門店業界におきましては、一般消費者の節約志向による慎重な購買動向は根強く、また、円安による輸入商品の原価上昇などにより、厳しい環境で推移しました。

このような環境の中、当社におきましては、郊外主力事業のMD(マーチャンダイジング)強化ならびに、独自の商品企画開発の強化を目的とした直接貿易の拡大の他、ネットマーケティングを活用した新顧客システム稼働による顧客化への取り組みなどを推進してきました。

当第3四半期累計期間におきましては、秋期の残暑や台風などの天候不順により秋シーズンのトレンド不足となったことも影響し、既存店売上高前年比は94.9%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に48店舗を出店し44店舗を退店した結果、第3四半期会計期間末の店舗数は790店舗となりました。また、F C(フランチャイズ)事業の期末店舗数は13店舗となりました。

以上の結果、売上高は274億7百万円(前年同期比8.0%減)、営業損失は1億37百万円(前年同期 営業利益3億71百万円)、経常損失は97百万円(前年同期 経常利益6億43百万円)、四半期純損失につきましては4億99百万円(前年同期 四半期純利益15億15百万円)となりました。なお、前年同期の経常利益および四半期純利益につきましては、合併に伴い、営業外収益として貸倒引当金戻入額1億90百万円、法人税等調整額として△11億68百万円の計上がありました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の資産は180億7百万円となり、前事業年度末に比べて11億29百万円増加しました。これは主に季節要因による商品及び預け金の増加によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて17億49百万円増加して116億77百万円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものです。

純資産については、63億29百万円となり、前事業年度末に比べて6億20百万円減少しました。これは主に四半期純損失の計上と配当金の支払によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年9月17日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

(会計方針の変更)

従来、外貨建金銭債権債務に係る為替予約については振当処理を採用しておりましたが、財務管理体制を踏まえて検討した結果、デリバティブ取引に係る損益をより的確に表示するため、第1四半期会計期間より、原則的な処理方法に変更いたしました。これによる損益に与える影響は軽微であります。また、当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額がないため、遡及適用しておりません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	395,184	250,571
売掛金	73,751	101,137
預け金	1,294,833	1,846,310
商品	3,327,147	4,034,913
貯蔵品	23,315	21,789
前払費用	15,854	32,848
繰延税金資産	204,464	296,443
未収入金	55,298	78,669
1年内回収予定の差入保証金	521,982	438,513
その他	41	5,575
貸倒引当金	△130	△130
流動資産合計	5,911,742	7,106,644
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,372,611	1,469,587
工具、器具及び備品(純額)	218,087	230,033
建設仮勘定	12,468	11,324
有形固定資産合計	1,603,166	1,710,946
無形固定資産		
商標権	3,816	3,035
ソフトウェア	13,506	155,651
電話加入権	64,373	64,373
その他	809	354
無形固定資産合計	82,506	223,414
投資その他の資産		
投資有価証券	5,100	5,100
関係会社株式	40,000	40,000
出資金	3,349	3,329
長期前払費用	118,989	160,317
繰延税金資産	1,072,888	939,376
差入保証金	7,945,268	7,696,907
店舗賃借仮勘定	28,889	33,274
前払年金費用	156,756	187,620
破産更生債権等	87,302	73,805
その他	116,464	101,377
貸倒引当金	△294,167	△274,377
投資その他の資産合計	9,280,839	8,966,729
固定資産合計	10,966,512	10,901,090
資産合計	16,878,255	18,007,734

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	16,561	30,866
電子記録債務	3,070,775	2,736,363
買掛金	833,799	1,415,262
短期借入金	400,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	302,026	435,029
未払費用	1,209,406	1,187,019
未払法人税等	159,928	174,536
未払消費税等	72,178	—
預り金	146,896	188,163
賞与引当金	182,800	366,500
資産除去債務	19,819	26,109
設備関係支払手形	81,388	162,199
流動負債合計	6,995,580	8,772,050
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,600,000
退職給付引当金	596,742	586,155
資産除去債務	691,112	687,525
長期末払金	44,573	32,140
固定負債合計	2,932,428	2,905,821
負債合計	9,928,009	11,677,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	230,758	230,758
資本剰余金合計	1,433,983	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	1,257,369	637,203
その他利益剰余金合計	4,227,369	3,607,203
利益剰余金合計	4,288,219	3,668,053
自己株式	△1,207	△1,425
株主資本合計	6,950,246	6,329,862
純資産合計	6,950,246	6,329,862
負債純資産合計	16,878,255	18,007,734

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年11月20日)
売上高	29,775,345	27,407,256
売上原価	13,638,908	12,394,326
売上総利益	16,136,436	15,012,929
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	416,286	399,173
役員報酬及び給料手当	6,212,479	5,936,942
賞与引当金繰入額	345,900	366,500
役員賞与引当金繰入額	16,812	—
退職給付引当金繰入額	115,863	91,829
福利厚生費	814,590	839,253
消耗品費	515,186	509,927
賃借料	4,902,987	4,668,452
減価償却費	387,659	341,024
水道光熱費	550,956	566,519
その他	1,486,188	1,430,394
販売費及び一般管理費合計	15,764,910	15,150,017
営業利益又は営業損失(△)	371,525	△137,087
営業外収益		
受取利息	1,007	862
受取配当金	8,000	8,000
債務勘定整理益	27,575	32,099
為替差益	5,331	—
貸倒引当金戻入額	190,447	11,661
その他	66,250	4,659
営業外収益合計	298,612	57,282
営業外費用		
支払利息	20,050	12,876
その他	6,092	4,809
営業外費用合計	26,143	17,685
経常利益又は経常損失(△)	643,994	△97,491
特別利益		
移転補償金	17,618	58
特別利益合計	17,618	58
特別損失		
固定資産処分損	41,488	36,873
減損損失	86,839	154,310
その他	25,841	10,382
特別損失合計	154,168	201,566
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	507,444	△298,999
法人税、住民税及び事業税	160,902	159,159
法人税等調整額	△1,168,889	41,532
法人税等合計	△1,007,987	200,691
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,515,432	△499,690

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。